

2013年8月1日

ヤクルトのガラクトオリゴ糖「オリゴメイト」がハラール認証を取得

ヤクルト薬品工業株式会社（社長 甲斐 千束）では、当社が製造・販売するガラクトオリゴ糖（製品名：オリゴメイト）のハラール食品としての認証を取得しました。

ハラールとは、イスラムの教義に基づく法令に則った合法的なものをいいます。ハラールは食品にも適用され、イスラム法上合法的な食品をハラール食品といい、認証を取得するとその食品のパッケージにハラールのマークを表示しハラール食品として販売することができます。

インドネシア、マレーシアなどの東南アジア諸国、トルコやアラブ首長国連邦を含む中近東諸国のイスラム圏での食品にはハラール認証が要求されており、この度の認証取得により、当該地域での販売展開が可能となりました。また、「オリゴメイト」は、米国FDA（米国食品医薬品局）からGRAS認証^{※1}およびコーシャ認証^{※2}も取得しており、これらの認証取得と合わせて、世界各地での積極的な販売展開を進めていきます。

「オリゴメイト」の特長およびヤクルト薬品工業株式会社の概要は、下記のとおりです。

※1 GRASとは、米国の食品安全性に関する独自の審査制度です。GRAS物質は厳格な審査により安全性が保証されている食品、または食品化学物質として、米国のみならず国際的に広く認められています。食品またはその原料を販売する場合には、GRAS物質であることが望ましいとされており、1997年より自己確認（Self Determined GRAS Declaration）に基づく米国FDAへの届出制（Notification）が導入されています。

※2 コーシャ認証とは、ユダヤ教の戒律に基づいて生産された食品の認証のことで、加工方法などに厳しい規定、調理法のしきたりがあるので、それに基づいた製法で生産されているかをユダヤ教徒の中で選ばれた査察官（ラバイ）が検査し、適合していることが証明できれば認証が取得できます。

記

1. 「オリゴメイト」の特長

母乳中に含まれる4'-ガラクトシルラクトースを主成分とするガラクトオリゴ糖です。難消化性の糖で小腸、大腸に達してビフィズス菌と乳酸菌の増殖を促進します。また、耐酸性と熱安定性にも優れています。

2. ヤクルト薬品工業株式会社の概要

- (1) 本社所在地：東京都国立市谷保1796番地
- (2) 代表者：甲斐 千束
- (3) 設立：昭和61年7月
- (4) 事業内容：医薬品、機能性食品素材、酵素、試薬等の製造・販売

以上

【参考：ハラールについて】

ハラールとは「合法的なもの」や「許されたもの」を意味するアラビア語で、シャリーア法（イスラムの教義に基づく法令）に適ったものまたは行為を意味します。ハラールという概念は、食品、化粧品、医薬品など人が摂取するものや身体に触れるものだけではなく、ホテルや金融業のサービスにも及びます。ハラール食品においては、特に豚やアルコールが禁止されるものであり、仮にハラールに該当する食材であってもハラールに適わない方法で製造した食品はハラール食品ではありません。

ムスリム（イスラム信徒）にとって、日々口にすることがハラールであることは、食品の安全に関わるだけでなく、信仰を日常の生活で体現できていることを意味する重要なこととなります。特に経済成長の著しいインドネシアでは、国民の約90%（2億人以上）がムスリムであり、世界におけるハラール食品のニーズは高まっています。